

きいて・めもして・こたえよう

と どう ふ けん たいかい 都道府県クイズ大会の ルール

なまえ
名前

聞くめあて クイズ大会の「ルール」「得点」「答える順番」を、分けて聞き
取ってメモしましょう。

おとさない言葉：ルール・数字・じゅんばん

放送が終わったら、開いて問題に答えましょう。

(1) クラスは、いくつかのはんに分かれますか。

(2) 「チャレンジ問題」は、正かいますると何点もらえますか。○をつけましょう。

ア 一点

イ 二点

ウ 三点

(3) 同じ点数のチームがあったときは、どうやって勝ちを決めますか。

(4) このクイズ大会について、先生に聞いておきたいことを、一つ「しつもの文」で書きましょう。

すすめ方

- ① 中央の点線で山折りにして、「めも」の面だけを表にする（問題を先に見せない）。
- ② この放送文を先生が読む（または用意した音声流す）。読む回数：2回。聞きながらメモを取らせる。
- ③ 放送が終わったらプリントを開き、メモを見ながら問題に答えさせる。

放送文

来月の社会の時間に、都道府県クイズ大会をします。今日は、そのルールを説明します。よく聞いて、あとで答えられるようにメモしましょう。

まず、チーム分けです。クラスを四つのはんに分けて、はんごとに答えます。問題は、地図や産物についてのものが、全部で十問出ます。一問ごとに、答えを紙に書いて出します。

つぎに、得点です。ふつうの問題は、正かいで一点です。ただし、六問目からの三問は、少しむずかしい「チャレンジ問題」で、正かいすると二点もらえます。まちがえても、点はへりません。

答える順番は、くじで決めます。同じ点数のチームがあったときは、さいごに「決勝問題」を一問出して、早く正かいしたチームが勝ちです。楽しく競争しましょう。

メモのれい

都道府県クイズ大会のルール

はん分け：クラスを四つのはん／問題は全部で十問（地図・産物）

得点：ふつう一点／六問目からの三問はチャレンジ（二点）／まちがえても点はへらない

順番：くじ／同点は決勝問題で早い者勝ち

こたえと かいせつ

（1）四つ

「クラスを四つのはんに分けて」の部分です。

（2）イ（二点）

「チャレンジ問題で、正かいすると二点もらえます」と言っていました。ふつうの問題は一点なので、まちがえないようにします。

（3）（例）決勝問題を一問出して、早く正かいしたチームが勝ち。

「さいごに『決勝問題』を一問出して、早く正かいしたチームが勝ちです」の部分です。

（4）（例）どんな地方の問題が出ますか。／時間はどれくらいですか。

大会に関係する「たずねる文（～ですか。）」になっていれば正解です。